主管課	下水道課	会計名
		下水道特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	9,879,340	0.5	11,845,780	0.6	△ 1,966,440	△ 16.6
使用料及び手数料	875,874,652	42.3	798,237,053	43.8	77,637,599	9.7
国庫支出金	146,488,000	7.1	129,106,000	7.1	17,382,000	13.5
財産収入	541,168	0.0	601,472	0.0	△ 60,304	△ 10.0
繰入金	621,149,520	30.0	510,303,000	28.0	110,846,520	21.7
繰越金	49,063,688	2.4	86,958,467	4.8	△ 37,894,779	△ 43.6
諸収入	44,041,415	2.1	61,421,448	3.4	△ 17,380,033	△ 28.3
市債	321,900,000	15.6	223,300,000	12.3	98,600,000	44.2
合計	2,068,937,783	100.0	1,821,773,220	100.0	247,164,563	13.6

【歳出】

款	27年度		26年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	1,238,556,674	62.8	1,069,384,615	60.3	169,172,059	15.8
基金積立金	541,168	0.0	601,472	0.0	△ 60,304	△ 10.0
公債費	733,407,286	37.2	702,723,445	39.7	30,683,841	4.4
合計	1,972,505,128	100.0	1,772,709,532	100.0	199,795,596	11.3

事業の主な内容及び成果

○公共下水道整備状況

<飯能処理区>

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
27年度	79,533	999.9	53,081	66.7	50,821
26年度	79,830	993.2	52,714	66.0	50,247
25年度	80,194	989.5	52,234	65.1	49,862

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

○下水道事業受益者負担金の収納状況

<飯能処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道事業 受益者負担金	現年度分	9,515,390	9,442,650	0	72,740	99.2
	滞納繰越分	1,489,570	436,690	605,000	447,880	29.3
合 計		11,004,960	9,879,340	605,000	520,620	89.8

○下水道使用料の収納状況

<飯能処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道使用料	現年度分	875,155,910	866,560,650	0	8,595,260	99.0
	滞納繰越分	12,505,805	9,002,508	842,946	2,660,351	72.0
合 計		887,661,715	875,563,158	842,946	11,255,611	98.6

○下水道事業審議会の開催

- ・下水道事業審議会を1回開催した。

事業の主な内容及び成果

○管きょ施設の維持管理

- ・中継ポンプ場3か所、マンホールポンプ場48か所、雨水吐1か所の運転にかかる点検・清掃委託・修繕等の維持管理を行い、安全で快適な生活環境の向上に努めた。

○公共下水道管きょ整備、阿須污水中継ポンプ場建設の実施

- ・下水道の早期普及を図るべく積極的に幹線、面整備を行った。その結果処理区域は6.7ha増加し、合計で999.9haとなった。処理人口は367人増加し、53,081人となった。
- ・飯能市阿須污水中継ポンプ場建設工事(平成27年度から29年度までの継続費)のうち土木・建築工事を開始した。

事業名	地区名	工事内容		工事費 円
		(径) mm	(延長) m	
管きょ布設工事	各地内	200 ~ 500	2,367.81	349,954,560
第1工区(双南)	双柳地内	200	53.02	3,564,000
第2工区(双南)	双柳地内	200	66.19	3,848,040
第3工区(笠縫)	川寺地内	200	17.15	5,486,400
第4工区(笠縫)	川寺地内	200	290.13	25,000,920
第5工区(笠縫)	川寺地内	200	70.26	5,292,000
第7工区(岩北)	岩沢地内	200	30.01	1,242,000
第8工区(岩北)	岩沢地内	200	128.86	7,577,280
第9工区(岩北)	岩沢地内	200	198.61	15,033,600
第11工区(岩南)	岩沢地内	200	76.02	3,040,200
第12工区(岩南)	岩沢地内	200	133.12	8,604,360
第13工区(岩南)	岩沢地内	200	115.54	9,720,000
第14工区(岩南)	岩沢地内	200	83.51	7,884,000
第15工区(岩南)	岩沢地内	200	35.50	3,056,400
第16工区(岩南)	岩沢地内	200	42.60	3,622,320
公共第10工区(岩北)	岩沢地内	200	181.55	20,509,200
公共第17工区(岩南)	岩沢地内	250 200	103.71 96.11	53,460,000
公共第18工区(岩南)	岩沢地内	200	77.40	9,600,120
公共第25工区(岩南)	岩沢地内	200	160.07	19,017,720
笠縫污水幹線公共第20工区(岩南)	岩沢地内	450 200	168.82 198.68	115,236,000
岩沢第二污水幹線第23工区(岩南)	岩沢地内	500	40.95	29,160,000
取付管布設工事(8か所)	各地内	—	—	3,301,203

事業名	地区名	工事内容		工事費 *土木・建築工事総額 円
		建築面積 ㎡	床面積 ㎡	
飯能市阿須污水中継ポンプ場建設工事	阿須地内	315.64	335.31	135,000,000 *337,608,000

○下水道施設の地震対策

- ・近年、大規模地震の発生が高まっていることから、効率的に耐震化事業を進めるため、総合地震対策計画を策定した。

事業の主な内容及び成果

○下水処理関係(飯能市浄化センター)

<流入下水道量状況>

	流入下水道量		
	m ³ /年	m ³ /月(平均)	m ³ /日(平均)
27年度	8,488,580	707,382	23,193
26年度	8,429,900	702,492	23,096
25年度	8,224,560	685,380	22,533

<水質状況>

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
基準値	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
	-	15.0以下	-	40.0以下
27年度	186	1.6	164	1.0
26年度	196	1.7	181	<1.0
25年度	196	2.0	175	<1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質量である。

<脱水ケーキ処分状況>

	発生量	農地還元量	委託処分量			
			肥料化	セメント化	ガス発電化	計
	t	t	t	t	t	t
27年度	1,462.86	92.45	222.24	807.25	340.92	1,370.41
26年度	1,466.31	49.25	89.10	1,017.18	310.78	1,417.06
25年度	1,404.87	-	120.62	892.52	391.73	1,404.87

※脱水ケーキとは、汚泥を脱水機にかけた後に残った固形の物質である。

※原市場浄化センター分含む。

○浄化センター等の包括的民間委託の実施

- ・平成21年度から、浄化センター、マンホールポンプ場等の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的に行う民間委託を実施している。委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化が図られている。

○浄化センター太陽光発電所の設置、稼働

- ・浄化センター用地に出力容量1,995kWの太陽光発電施設を設置し、10月1日から稼働、売電を開始した。

<売電実績>

	売電量	売電金額
	kWh	円
27年度	1,265,827	43,746,979